



2021年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月11日

上場会社名 GMOフィナンシャルゲート株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4051 URL https://gmo-fg.com/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)杉山 憲太郎
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 管理本部長 (氏名)池澤 正光 (TEL) 03(6416)3881
 定時株主総会開催予定日 2021年12月17日 配当支払開始予定日 2021年12月20日
 有価証券報告書提出予定日 2021年12月20日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期の連結業績(2020年10月1日~2021年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期	7,089	92.0	589	30.1	619	44.5	411	41.0
2020年9月期	3,691	55.2	452	100.0	428	89.2	291	116.5

(注) 包括利益 2021年9月期 372百万円(46.5%) 2020年9月期 254百万円(88.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年9月期	101.98	98.81	10.2	9.3	8.3
2020年9月期	79.84	78.73	8.8	7.8	12.3

(参考) 持分法投資損益 2021年9月期 ー百万円 2020年9月期 ー百万円

- (注) 1. 当社は、2020年2月14日付で普通株式1株につき普通株式30株の割合で株式分割を行っております。2020年9月期の1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し算定しております。
2. 当社は、2020年7月15日に東京証券取引所マザーズに上場したため、2020年9月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2020年9月期末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年9月期	7,136	4,376	59.1	1,026.91
2020年9月期	6,124	4,018	62.4	967.47

(参考) 自己資本 2021年9月期 4,216百万円 2020年9月期 3,819百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年9月期	957	△465	△3	3,433
2020年9月期	△537	△336	684	2,946

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年9月期	—	0.00	—	40.00	40.00	157	50.1	4.6
2021年9月期	—	0.00	—	51.00	51.00	209	50.0	5.1
2022年9月期(予想)	—	0.00	—	57.00	57.00		50.7	

3. 2022年9月期の連結業績予想(2021年10月1日~2022年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	4,052	43.9	359	12.9	359	12.6	226	55.26
通 期	8,550	20.6	737	25.1	737	19.0	461	112.33

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期	4,106,320株	2020年9月期	3,948,370株
② 期末自己株式数	2021年9月期	65株	2020年9月期	一株
③ 期中平均株式数	2021年9月期	4,034,047株	2020年9月期	3,655,373株

(注) 当社は、2020年2月14日付で普通株式1株につき普通株式30株の割合で株式分割を行っております。2020年9月期の期中平均株式数は、2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年9月期の個別業績（2020年10月1日～2021年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期	6,705	98.4	535	19.7	759	78.2	579	95.2
2020年9月期	3,379	65.6	446	202.2	426	186.8	296	183.4
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年9月期	143.57		139.11					
2020年9月期	81.17		80.04					

(注) 1. 当社は、2020年2月14日付で普通株式1株につき普通株式30株の割合で株式分割を行っております。2020年9月期の1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し算定しております。

2. 当社は、2020年7月15日に東京証券取引所マザーズに上場したため、2020年9月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2020年9月期末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2021年9月期	6,946	4,318	4,318	62.2	1,051.80			
2020年9月期	5,748	3,754	3,754	65.3	950.86			

(参考) 自己資本 2021年9月期 4,318百万円 2020年9月期 3,754百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】4ページ「1. 経営成績等の概況（5）今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 利益処分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
(5) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計年度の末日現在において当社グループが判断したものです。

当連結会計年度（2020年10月1日～2021年9月30日）の業績は以下のとおりです。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)	増減率(%)
売上高	3,691,567	7,089,506	92.0
営業利益	452,875	589,336	30.1
経常利益	428,752	619,341	44.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	291,858	411,378	41.0

a. 売上高

売上高は7,089,506千円(前年同期比92.0%増)となりました。新型コロナウイルス感染症による行動規制の影響により一部業種の加盟店では決済取扱高の減少がみられたものの、決済端末の販売が好調に推移したことに加え、安心な支払い手段として対面キャッシュレス決済市場の拡大が続きました。

決済端末の販売においては、2020年7月より取り扱いを開始したstera端末の販売が、当連結会計年度の期初より売上に寄与するとともに、営業や出荷等の体制整備とともに大きく伸長し、当初の計画を上回る売上高の増加を達成することができました。これは、コロナ禍においても、省人化へのセルフレジ需要など多様化する加盟店のキャッシュレス決済ニーズに確実に応えることで、加盟店の獲得が進んだものです。また、IoT領域における決済端末の販売も着実に伸ばすことができました。

加盟店開拓が進んだことを起点として、稼働端末数及び決済処理件数・金額の拡大が図られ、ストック型の売上も確実に伸長しました。

b. 営業利益

営業利益は589,336千円(前年同期比30.1%増)となりました。売上高の増加を牽引したstera端末の販売に伴う収益性は高くないものの、利益貢献度の高いストック型の売上の源泉である決済処理件数・金額を伸ばしたこと、また、人件費を中心とする販売費及び一般管理費も計画内でマネジメントしたことで、期初に公表した計画を達成することができました。

c. 経常利益

経常利益は619,341千円(前年同期比44.5%増)となりました。営業外収益として受取キャンセル料・保険解約返戻金などで30,158千円計上したことによるものであります。

d. 親会社株主に帰属する当期純利益

親会社株主に帰属する当期純利益は411,378千円(前年同期比41.0%増)となりました。51%出資する連結子会社のGMOデータ株式会社について、非支配株主に帰属する当期純損失として38,593千円を計上しており、親会社株主に帰属する当期純利益に対する押し上げ要因となっております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は5,789,578千円となり、前連結会計年度末に比べ765,493千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が487,592千円、販売規模の拡大に伴い売掛金が208,450千円、次期の販売に備えて商品が183,153千円増加したこと等によるものであります。

当連結会計年度末における固定資産は1,346,541千円となり、前連結会計年度末に比べ245,760千円増加いたしました。これは主にのれんが44,438千円、顧客関連資産が42,810千円、それぞれ償却により減少したものの、ソフトウェアが215,614千円、ソフトウェア仮勘定が115,349千円、それぞれ増加したこと等によるものであります。

この結果、当連結会計年度末における総資産は7,136,119千円となり、前連結会計年度末に比べ1,011,254千円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は2,719,682千円となり、前連結会計年度末に比べ672,920千円増加いたしました。これは主に買掛金が592,735千円増加したこと等によるものであります。

当連結会計年度末における固定負債は40,026千円となり、前連結会計年度末に比べ19,909千円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が13,108千円減少したこと等によるものであります。

この結果、当連結会計年度末における負債合計は2,759,709千円となり、前連結会計年度末に比べ653,010千円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は4,376,410千円となり、前連結会計年度末に比べ358,243千円増加いたしました。これは主に新株予約権の行使による株式の発行により資本金及び資本剰余金がそれぞれ72,323千円増加したこと、並びに親会社株主に帰属する当期純利益411,378千円の計上により利益剰余金が同額増加しましたが、剰余金の配当157,934千円により利益剰余金が同額減少したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は前連結会計年度末に比べ487,592千円増加し3,433,620千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果、獲得した資金は957,075千円(前年同期は537,312千円の使用)となりました。この主な要因は、税金等調整前当期純利益618,442千円を計上し、また仕入債務が592,735千円増加したこと等により資金が増加したものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果、使用した資金は465,672千円(前年同期は336,749千円の使用)となりました。この主な要因は、無形固定資産の取得による支出442,781千円及び有形固定資産の取得による支出25,850千円等により資金が減少したものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果、使用した資金は3,810千円(前年同期は684,596千円の獲得)となりました。この主な要因は、配当金の支払いを139,040千円したものの、新株予約権の行使による株式の発行による収入144,646千円等により資金が増加したものです。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主還元を経営上の重要な課題と認識しており、業績や事業拡大に向けた資金需要に対応した内部留保の確保を総合的に勘案したうえで、安定的かつ継続的な配当を実施する方針です。

当期の配当金につきましては、2020年11月11日付「2020年9月期決算短信」にて公表しました2021年9月期の期末配当金を1株当たり47円としておりましたが、当期の業績が予想として開示した数値を上回る見込みとなったことから、株主の皆様への利益還元を鑑み、期末配当を従来予想より1株につき4円増配し、51円に修正することを予定しております。(注)

次期の配当については、好調な事業計画を踏まえ、今期以上の増配を実施することにより一層の株主還元強化を図り、中長期的な企業価値の向上に資するべく、1株当たり配当金は57円を予想しております。

(注)本件は、2021年11月22日開催予定の当社取締役会にて決議する予定です。

(5) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種の促進により感染者数が一時的に収束している状況ではありますが、引き続き国内経済の先行きは不透明な状態が続くことが想定されます。当社グループが立脚する対面キャッシュレス決済市場においては、行政による推進や決済手段の多様化、更には長期化するコロナ禍における安心な決済手段の志向も追い風として、キャッシュレス決済を導入する加盟店は増加傾向にあります。そのような環境の下、当社グループは加盟店のニーズに合った決済端末機器の販売、決済処理センターの増強、加盟店及びアライアンス先の新規獲得等に注力し、中長期的な売上高及び営業利益成長を継続することを目指しております。

2022年9月期の通期連結業績予想については、売上高8,550百万円(前年同期比20.6%増)、営業利益737百万円(前年同期比25.1%増)、経常利益737百万円(前年同期比19.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益461百万円(前年同期比12.1%増)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当連結会計年度 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,946,028	3,433,620
売掛金	313,409	521,859
商品	1,431,692	1,614,846
その他	334,732	222,334
貸倒引当金	△1,777	△3,082
流動資産合計	5,024,084	5,789,578
固定資産		
有形固定資産	58,898	60,281
無形固定資産		
ソフトウェア	431,270	646,884
ソフトウェア仮勘定	77,588	192,938
顧客関連資産	171,243	128,432
のれん	266,630	222,192
その他	5,880	2,549
無形固定資産合計	952,613	1,192,997
投資その他の資産		
敷金	24,488	23,645
破産更生債権等	251	995
繰延税金資産	61,297	69,597
その他	3,484	19
貸倒引当金	△251	△995
投資その他の資産合計	89,269	93,262
固定資産合計	1,100,781	1,346,541
資産合計	6,124,865	7,136,119

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当連結会計年度 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	499,574	1,092,309
未払法人税等	158,334	144,166
預り金	1,064,278	1,129,466
賞与引当金	95,300	89,733
役員賞与引当金	38,500	20,000
その他	190,773	244,006
流動負債合計	2,046,761	2,719,682
固定負債		
繰延税金負債	52,434	39,326
その他	7,501	700
固定負債合計	59,936	40,026
負債合計	2,106,698	2,759,709
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,533,123	1,605,446
資本剰余金	1,546,234	1,618,557
利益剰余金	740,576	994,020
自己株式	—	△1,252
株主資本合計	3,819,934	4,216,771
新株予約権	0	—
非支配株主持分	198,233	159,639
純資産合計	4,018,167	4,376,410
負債純資産合計	6,124,865	7,136,119

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
売上高	3,691,567	7,089,506
売上原価	2,073,634	5,068,985
売上総利益	1,617,933	2,020,521
販売費及び一般管理費		
役員報酬	138,338	134,276
給料及び手当	278,282	398,166
賞与引当金繰入額	95,300	89,733
役員賞与引当金繰入額	38,500	20,000
のれん償却額	44,438	44,438
その他	570,198	744,570
販売費及び一般管理費合計	1,165,057	1,431,185
営業利益	452,875	589,336
営業外収益		
受取利息	139	72
受取キャンセル料	—	17,400
保険解約返戻金	—	10,909
補助金収入	2,000	—
その他	78	1,777
営業外収益合計	2,218	30,158
営業外費用		
支払利息	253	151
上場関連費用	26,083	—
その他	2	2
営業外費用合計	26,340	153
経常利益	428,752	619,341
特別損失		
本社移転費用	2,548	—
固定資産除却損	—	898
特別損失合計	2,548	898
税金等調整前当期純利益	426,204	618,442
法人税、住民税及び事業税	198,440	267,067
法人税等調整額	△26,611	△21,409
法人税等合計	171,829	245,657
当期純利益	254,375	372,784
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△37,483	△38,593
親会社株主に帰属する当期純利益	291,858	411,378

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
当期純利益	254,375	372,784
包括利益	254,375	372,784
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	291,858	411,378
非支配株主に係る包括利益	△37,483	△38,593

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計			
当期首残高	1,173,309	1,186,420	448,717	2,808,446	0	235,716	3,044,163
当期変動額							
新株の発行	359,049	359,049		718,098			718,098
新株の発行(新株予約権の行使)	765	765		1,530			1,530
親会社株主に帰属する当期純利益			291,858	291,858			291,858
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					△0	△37,483	△37,483
当期変動額合計	359,814	359,814	291,858	1,011,487	△0	△37,483	974,004
当期末残高	1,533,123	1,546,234	740,576	3,819,934	0	198,233	4,018,167

当連結会計年度(自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	1,533,123	1,546,234	740,576	—	3,819,934	0	198,233	4,018,167
当期変動額								
新株の発行(新株予約権の行使)	72,323	72,323			144,646			144,646
剰余金の配当			△157,934		△157,934			△157,934
自己株式の取得				△1,252	△1,252			△1,252
親会社株主に帰属する当期純利益			411,378		411,378			411,378
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△0	△38,593	△38,593
当期変動額合計	72,323	72,323	253,443	△1,252	396,837	△0	△38,593	358,243
当期末残高	1,605,446	1,618,557	994,020	△1,252	4,216,771	—	159,639	4,376,410

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	426,204	618,442
減価償却費	187,935	230,249
のれん償却額	44,438	44,438
補助金収入	△2,000	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,062	△5,567
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,500	△18,500
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	114	2,048
上場関連費用	26,083	—
本社移転費用	2,548	—
固定資産除却損	—	898
保険解約返戻金	—	△10,909
受取利息	△139	△72
支払利息	253	151
売上債権の増減額 (△は増加)	△9,766	△209,195
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,266,691	△183,232
仕入債務の増減額 (△は減少)	320,152	592,735
預り金の増減額 (△は減少)	△169,953	65,187
その他	32,215	98,006
小計	△397,042	1,224,682
利息の受取額	124	72
利息の支払額	△253	△151
保険解約返戻金の受取額	—	10,909
補助金の受取額	2,000	—
本社移転費用の支払額	△2,548	—
法人税等の支払額	△139,592	△278,437
営業活動によるキャッシュ・フロー	△537,312	957,075
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△29,320	△25,850
無形固定資産の取得による支出	△292,216	△442,781
敷金の回収による収入	15,734	—
敷金の差入による支出	△24,409	—
その他	△6,537	2,959
投資活動によるキャッシュ・フロー	△336,749	△465,672
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,530	144,646
株式の発行による収入	718,098	—
自己株式の取得による支出	—	△1,252
配当金の支払額	—	△139,040
上場関連費用の支出	△25,441	—
その他	△9,591	△8,163
財務活動によるキャッシュ・フロー	684,596	△3,810
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△189,465	487,592
現金及び現金同等物の期首残高	3,135,493	2,946,028
現金及び現金同等物の期末残高	2,946,028	3,433,620

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、対面決済サービス事業のみの単一のセグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
1株当たり純資産額	967円47銭	1,026円91銭
1株当たり当期純利益	79円84銭	101円98銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	78円73銭	98円81銭

- (注) 1. 当社は、2020年7月15日に東京証券取引所マザーズに上場したため、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から前連結会計年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
2. 当社は、2020年2月14日付で普通株式1株につき普通株式30株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し算定しております。
3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	291,858	411,378
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	291,858	411,378
普通株式の期中平均株式数(株)	3,655,373	4,034,047
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	51,718	129,325
(うち新株予約権(株))	(51,718)	(129,325)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。